

令和 7 (2025) 年 12 月 軽自動車新車販売速報

令和 8 (2026) 年 1 月 5 日
一般社団法人 全国軽自動車協会連合会

全国軽自動車協会連合会（会長：赤間俊一、略称：全軽自協）の調べによる令和 7 (2025) 年 12 月の軽自動車新車販売台数（新車新規検査台数、トレーラー等を除くナンバーベース）は、全体で 123,550 台、前年同月比 3.8% 増となり、2 か月ぶりのプラスとなりました。

車種別では、乗用車が 96,440 台で前年同月比 0.7% 増（2 か月ぶり増）、貨物車が 27,110 台で同 16.7% 増（6 か月ぶり増）。貨物車の内訳は、ボンネットバンが 2,520 台で前年同月比 13.3% 減（3 か月連続減）、キャブオーバーバンが 13,702 台で同 1.1% 減（6 か月連続減）、トラックが 10,888 台で同 68.5% 増（2 か月連続増）となっています。

この結果、令和 7 (2025) 年の年間新車販売台数は 1,667,360 台、前年比 7.0% 増となり、2 年ぶりのプラスとなりました。

年間販売台数の内訳は、乗用車が 1,302,857 台、前年比 8.4% 増（2 年ぶり増）、貨物車は 364,503 台で同 2.5% 増（3 年ぶり増）。貨物車の内訳は、ボンネットバン 35,236 台で同 5.5% 減（2 年連続減）、キャブオーバーバン 188,690 台で同 4.6% 増（3 年ぶり増）、トラック 140,577 台で同 1.8% 増（3 年ぶり増）となっています。